

野呂知事を囲んで和い和い&ときめきの2時間

レディース中央会 野呂知事との懇談会を開催



三重県中小企業レディース中央会(会長 中川千恵子)は、10月11日(木)、念願の野呂三重県知事との懇談会を、「知事とレディースとの和い和いときめきミーティング」と名づけ、津市の老舗レストラン中津軒において、会員16名が出席して開催しました。

懇談会は会員全員の自己紹介のあと、野呂知事は、「ご出席の皆様方には、“和い和いときめき”ですが、私にとっては“わくわくドキドキ”、“ひやひやはらはら”の時間になりそうです。」と述べ、「新しい時代の公」、「文化力」、「感性の価値」など、すべての人びとが、“しあわせ”を実感できる社会に向けて現在、三重県が取り組んでいる「県

民しあわせプラン第二次戦略計画」の内容から県の財政、新しい施策など県政全般について、わかりやすく説明がありました。

その後、食事をとりながらの「和い和いタイム」では、出席者から知事に対して、「電子入札の改善」、「増加している交通事故への対応」、「施策の周知の方法」、「生徒の少ない小学校の有効活用」等々、様々な質問が矢継ぎ早に飛び交いましたが、知事は全てに丁寧に答えていただきました。

会員16名は和い和いとそして心ときめく楽しい2時間を過ごすことができました。



交流を深めて、法律の知識も得て・・・

レディース中央会 3県交流会(岐阜・滋賀・三重)とセミナーに出席



三重県中小企業レディース中央会(会長 中川千恵子)の会員10名は、9月18日(火)岐阜市において開催された「3県(岐阜・滋賀・三重)女性部交流会と女性経営者等支援セミナー」に出席しました。

長良川河畔の「旅館・すぎ山」で開催された交流会には3県の女性部の会員約40名が出席、岐阜県中央会の辻会長が、「日本一暑いといわれる岐阜ですが、今日は皆さんの熱気で更に暑い。女性パワーのすごさを感じる。中小企業の活性化には女性の力が不可欠、この交流会で更にパワーアップを図っていただきたい」とエール

を送った後、昼食を囲みながら、自己紹介、名刺交換、写真撮影などを行い、和気あいあいの中、お互いの親交を深めました。

交流会終了後は、会場をホテルグランヴェール岐山に移動し、NHKテレビでおなじみの弁護士 三瀬顕氏から、「経営者のための身近な生活笑百科」と題する講演を聴きました。

三瀬氏は、はじめに「今日何をテーマに話すかは聴衆次第、皆さんが決めてください。」と述べ、前列の方のリクエストにより、「相続」の話に決まり、三瀬氏が兄弟、夫婦、親子間の相続のトラブル、また民事再生や株式上場など中小企業の経営環境を取り巻く様々な問題を、実際の相談例をもとに熱演。ユーモアたっぷりのトークに、終始笑いが絶えず、しかしその中でも難しい法律の知識を身に付けることができたと大好評でした。

【P9掲載あなたも組合士の解答】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
×	○	×	○	×	○	○	×	○	×